

第 1 号議案 議事録署名人選出に関する件

議事録署名人（案）

滝本信彦氏

森川和明氏

吉田規氏

平成30年度 事業報告書

[自：平成30年4月1日 至：平成31年3月31日]

I. 事業概要

一般社団法人第22期は、公益事業を積極的に展開し、申告納税制度の健全な発展と納税道義の高揚に努め、事業経営と地域社会の健全な発展に寄与することを目的として、諸事業を実施しました。

特に、会員の記帳水準向上と青色申告制度の普及並びに会員増強を図り、税務知識の普及活動や租税関係の法令、通達などを周知し、他団体との連携を強化して、電子申告の利用を促進し、申告制度の発展に努め会員サービスの向上を図りました。

また、公平な税制と個人事業者に経営活力をもたらす、事業が継続・発展する為の税制改正運動を推進した。

以下その実績の概要を報告いたします。

II. 事業の報告

1. 正会員数

平成31年3月31日現在	平成30年3月31日	増減
3,927名	3,910名	17名 増加

2. 各事業の実績

(1) 税制指導に関する事業

税制指導に関する活動は、東京地方税理士会保土ヶ谷支部からの支援を得て、所得税・消費税確定申告指導を重点的に実施しました。

また、日曜日指導会の実施など指導・相談体制の充実強化を図りました。

事業の概要は次の通りです。

No	項目	内容	参加者
1	新会員記帳説明会	実施日：4月10日(火) 会場：保土ヶ谷公会堂	対象者 156名 出席 37名
2	新会員記帳指導会	実施日：4月16日(月)～20日(金) 会場：申告会事務所	対象者 134名 出席 25名
3	記帳確認相談会	実施日：9月3日(月)～28日(金) 会場：申告会事務所、出張会場(旭区・瀬谷区)	出席 197名
4	決算準備指導会	実施日：11月19日(月)～12月7日(金) 会場：申告会事務所、出張会場(瀬谷区)	出席 241名
5	源泉指導会	実施日：6月26日(火)～7月10日(火) 会場：申告会事務所、出張会場(旭区・瀬谷区)	出席 479名

6	年末調整指導会	実施日：1月4日(金)～21日(月) 会場：申告会事務所、出張会場(旭区・瀬谷区)	出席 815名
7	会計ソフト「ブルーリターン」指導会	実施日：①5月14日(月)～18日(金) ②8月6日(月)～10日(金) ③10月15日(月)～19日(金) 会場：申告会事務所	①出席 25名 ②出席 7名 ③出席 11名 合計 43名
8	日曜日指導会	実施日：7月22日、8月26日、9月30日 10月28日、11月18日 計5日	利用者 19名
9	所得税・消費税確定申告指導会	実施日：1月22日(火)～4月1日(月) 会場：申告会事務所、出張会場(旭区・瀬谷区)	来所者 4,319名 所得税 3,016名 消費税 361名
10	e-Tax 電子申告	実施日：2月1日(金)～3月11日(月)の16日間 会場：申告会事務所、出張会場(旭区・瀬谷区) *税理士会から84名の支援(確定申告指導含む)	所得税 1,324件 消費税 137件 合計 1,461件
11	受託記帳指導	実施：7月～12月	対象者 112名 修了者 36名
12	税務署との共催による記帳説明会	実施日：①6月4日(月)・5日(火) ②11月1日(木)・2日(金) 会場：保土ヶ谷税務署	①参加者 129名 ②参加者 96名 合計 225名

(2) 組織強化に関する事業

一年を通じた青色申告普及と会員増強活動を展開した結果、横浜農協からの入会やホームページ、青色コーナー入会を含め、新正会員419名の入会を得ました。

一方、事業廃止や死亡等の防ぐ事の出来ぬ退会が多く402名の退会者があり17名の実質増加となりました。

事業の概要は次の通りです。 ()内は、新正会員419名に含む

No	項目	内容	参加者
1	年間を通じての会員増強活動	青色コーナー、税務署にて行う記帳説明会その他の機会を利用した会員増強活動の展開	新正会員 419名 準会員 35名
2	青色コーナーにおける会員増強	実施日：2月18日(月)～3月15日(金) 会場：日石横浜ホール	利用者 292名 青色申請 81名 (入会 34名)
3	ホームページによる会員拡大	ネット入会	(入会 40名)
4	潜在会員の発掘と 本会活動のPR	環境衛生事業者等へのPR 資料送付希望票記入者への勧奨活動	(入会 1名)
5	税務署記帳説明会 無料体験入会	税制指導に関する事業12項に併せて行う	(入会 10名)

(3) 広報活動に関する事業

会員への「保土ヶ谷青申会報」発行やホームページによる税制及び会活動情報提供活動以外に、区民まつりなどの行事に参加し地域社会へ会活動をPRし、地域の信頼を得るよう努めました。

「税を考える週間」講演会では、会員以外の方も多く 329 名の参加を得ました。事業の概要は次の通りです。

No	項目	内容	参加者
1	会報の発行	3月以外毎月発行し事業報告、税情報等を掲載	
2	タウンニュース	11月：税を考える週間行事について	保土ヶ谷区：43,300部 旭区：50,650部 瀬谷区：32,200部
3	税を考える週間講演会	実施日：11月8日(木)13時00分～ 会場：二俣川サンハート	参加者 329名 〔 会員 113名 〕 〔 会員外 216名 〕
4	区民まつりへの参加	①10月20日(土) 県立保土ヶ谷公園 ②10月21日(日) 旭区役所周辺 ③10月21日(日) 旧上瀬谷通信施設	参加者 各区400名 〔 売上金は各区の社会福祉協議会に寄付 〕

(4) 厚生活動に関する事業

生活習慣病健診等による会員の健康増進と研修旅行の開催や女性部・青年部活動により会員相互の親睦を図り、会員へのサービス向上に努めました。

事業の概要は次の通りです。

No	項目	内容	参加者
1	生活習慣病健診 人間ドック	日時：①6月4日(月)～8日(金) ②11月12日(月)～16日(金) 会場：(一財)神奈川県労働衛生福祉協会	生活習慣病健診 44名 人間ドック 34名 合計 78名
2	女性部・青年部活動	①いちご狩り：4月21日(土) ②屋形船：9月11日(火)	①参加者 52名 ②参加者 50名
3	研修旅行	日時：10月2日(火) 山梨ぶどう狩りとリニア館見学など	参加者 94名

(5) 全青連・神青連事業への参加による税制改正に関する要望

税制改正に関する要望を次の通り行った。

No	税制改正に関する要望
1	青色事業主勤労所得控除の早期実現
2	個人企業における事業承継税制の確立
3	青色申告特別控除10万円を30万円に引上げ
4	消費税の軽減税率制度・インボイス制度への移行の見直し

【第22期】

平成30年度 正味財産増減計算書

[自:平成30年4月1日 至:平成31年3月31日]

科目	平成30年度決算額	平成29年度決算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	500	500	0
基本財産運用益	500	500	△ 0
② 受取利息	7,164	187,668	△ 180,504
受取利息	7,164	187,668	△ 180,504
③ 受取入会金	51,000	54,000	△ 3,000
受取入会金	51,000	54,000	3,000
④ 受取会費	81,228,500	80,019,600	1,208,900
受取会費	79,979,700	79,093,600	886,100
その他会費	1,248,800	926,000	△ 322,800
⑤ 事業収益	9,437,218	9,669,434	△ 232,216
共済関係手数料収益	2,405,870	2,778,816	372,946
労働保険手数料収益	3,084,235	3,026,056	58,179
小規模企業共済手数料収益	1,514,516	1,514,409	107
会計ソフト手数料収益	883,440	829,440	△ 54,000
青色帳簿売上収益	129,600	156,700	27,100
指導謝金	1,419,557	1,364,013	△ 55,544
⑥ 雑収益	1,176,205	1,212,047	△ 35,842
雑収益	1,176,205	1,212,047	35,842
経常収益計	91,900,587	91,143,249	757,338
(2) 経常費用			△
① 事業費	51,775,902	52,350,636	△ 574,734
給料手当	21,354,729	23,812,670	2,457,941
臨時雇用賃金	7,013,167	4,300,586	△ 2,712,581
退職給付費用	886,182	1,343,939	△ 457,757
法定福利費	3,297,030	3,716,533	419,503
福利厚生費	153,582	113,874	△ 39,708
旅費交通費	1,389,585	1,460,590	△ 71,005
通信運搬費	1,848,353	2,096,728	248,375
減価償却費	396,197	396,019	△ 178
長期前払費用償却	181,072	445,456	264,384
消耗品費	1,406,549	1,210,427	△ 196,122
リース料	787,269	1,572,661	△ 785,392
印刷製本費	689,580	711,720	△ 22,140
水道光熱費	379,555	389,936	△ 10,381
賃借料	4,219,071	4,301,674	△ 82,603
保守料	137,059	557,498	△ 420,439
保険料	13,875	64,068	50,193
諸謝金	2,041,016	1,331,048	△ 709,968
支払助成金	405,193	500,305	△ 95,112
支払手数料	542,308	550,116	7,808

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			△
1 流動資産			
現金	302,343	1,028,220	725,877
普通預金	21,937,469	11,672,186	10,265,283
定額貯金	4,500,000	4,500,000	△ 0
帳簿在庫	70,783	76,369	5,586
前払費用	586,440	526,200	△ 60,240
未収会費	463,600	324,400	△ 139,200
未収入金	58,753	100,753	42,000
流動資産 計	27,919,388	18,228,128	9,691,260
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	△ 0
(2) 特定資産			
退職給与引当預金	13,918,269	15,665,000	1,746,731
固定資産取得預金	2,000,000	2,000,000	0
青色申告普及事業預金	40,100,000	35,100,000	5,000,000
特定資産合計	56,018,269	52,765,000	3,253,269
(3) その他固定資産			
建物付属設備	0	0	△ 0
什器備品	861,742	1,436,226	△ 574,484
ソフトウェア	0	34,300	34,300
差入保証金	2,210,000	2,210,000	0
出資金	17,000	17,000	△ 0
長期前払費用	0	278,230	△ 278,230
その他固定資産合計	3,088,742	3,975,756	887,014
固定資産 計	64,107,011	61,740,756	2,366,255
資産の部・合計	92,026,399	79,968,884	12,057,515
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	1,019,340	747,013	△ 272,327
前受金	87,000	145,000	△ 58,000
未払金	684,055	817,814	133,759
流動負債 計	1,790,395	1,709,827	△ 80,568
2 固定負債			
退職給与引当金	13,918,269	15,665,000	△ 1,746,731
固定負債 計	13,918,269	15,665,000	△ 1,746,731
負債の部・合計	15,708,664	17,374,827	1,666,163
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産	76,317,735	62,594,057	13,723,678
一般正味財産合計	76,317,735	62,594,057	13,723,678
負債及び正味財産合計額	92,026,399	79,968,884	12,057,515

監査報告書

一般社団法人保土ヶ谷青色申告会
会長 平井武男 殿

平成 31 年 4 月 25 日
一般社団法人保土ヶ谷青色申告会
監事 大江 洋
同 足立 英世
同 櫻井 壽

私たちは、平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの第 22 期会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法と概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手段を用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手段を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

令和元年度 事業計画書

[自：平成31年4月1日 至：令和2年3月31日]

I. 基本活動

本会は、健全な納税者団体として、誠実な記帳と適正な青色申告の普及徹底を図るとともに、納税道義の高揚に努め、公益活動を通じて地域社会の発展に寄与してきました。

会員である個人事業主は、少子高齢化やグローバル化、仕入原材料価格の高騰、働き方改革などによる経営環境の変化や、軽減税率制度の導入など複雑化した税制などにより、事業活動に大きな負担が生じている。

青色申告会が要望する、個人事業主の勤労性を認めた税制の確立等を実現し、個人事業者に経営活力を取り戻し、事業を継続し、発展することが出来るよう、より一層の会活動の活性化に努め、次に掲げる事項を推進する。

1. 公益法人制度に適応した組織を整備運営し、関係諸団体との連携を強化し、会員及び地域社会の健全な発展に寄与する。
2. 会員の記帳水準の向上を図り、誠実な記帳と租税の適正な申告の普及に努める。特に65万円控除対象者に対する支援指導を行う。
3. 税務知識の普及活動、税制に関する情報の発信、租税関係の法令、通達等を周知し、電子申告(e-Tax)の利用拡大を推進し、税務行政の円滑な運営に協力する。
4. 情報通信技術を積極的に活用し、業務の効率化を図る。
5. 会員相互の親睦及び連携に努め、会組織の充実と自主的運営の推進を図る。
6. 税制及び税務に関する調査研究を行い、関係する情報を収集し会員へ提供する。
7. 経理、経営に関する説明会及び指導会を実施するとともに指導相談体制を強化する。

II. 事業計画

1. 指導に関する事項
 - (1) 正規の簿記の原則に則った記帳の推進
 - (2) 会計ソフト「ブルーリターンA」により記帳の合理化を図る
 - (3) e-Tax 国税電子申告の普及を図り、マイナンバーカードの取得推進に努める
 - (4) 記帳水準向上のための個別指導会の実施
 - (5) 源泉税納付及び年末調整、確定申告などの指導会の実施

2. 組織強化に関する事項

- (1) 青色申告普及及び会員拡大運動を推進し組織の充実強化を図る
- (2) 効率的な会運営による財政の充実強化
- (3) 記帳指導・決算申告指導の効果的な支援体制の整備
- (4) 支部組織の充実と自主的運営の推進を図る
- (5) 関係諸団体との連携を進め関連事業の一層の推進を図る

3. 広報活動に関する事項

- (1) 会員を対象に機関紙「保土ヶ谷青申会報」の発行
- (2) ホームページによる税制及び会の活動情報の広報
- (3) 青色申告の普及、会員増強運動等のための地域広報活動の推進
- (4) 税を考える週間行事や区民まつり等への参加
- (5) 署と共催する記帳説明会の実施
- (6) 会員に必要な税情報や経営情報を収集し提供する

4. 厚生活動に関する事項

- (1) 各種共済制度・労働保険制度の普及拡大の推進
- (2) 生活習慣病検診、人間ドックの実施
- (3) 会員相互の親睦のための研修旅行の実施
- (4) 会員優待サービスの充実を図る

5. 部会に関する事項

- (1) 部会との連携を強化し幅広い活動を行う
- (2) 部会と協調し、関連事業の一層の推進を図る
- (3) 部員を対象とする研修会の実施

6. 税制改正等に関する事項

- (1) 青色事業主への勤労性所得を評価した事業主所得控除の早期実現
- (2) 青色申告特別控除 10 万円を 30 万円に上げる事を要望する
- (3) 消費税「軽減税率制度」「適格請求書等保存方式」の見直しを要望する
- (4) 各種届出書の廃止など納税事務手続きの簡素化を要望する
- (5) 全青連、神青連に各種税負担軽減などの税制改正運動を働きかける

【第23期】

令和元年度 正味財産増減予算書

〔自:平成31年4月1日 至:令和2年3月31日〕

科目	令和元年度予算額	平成30年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	500	500	0
基本財産運用益	500	500	0
② 受取利息	10,000	6,300	3,700
受取利息	10,000	6,300	3,700
③ 受取入会金	50,000	50,000	0
受取入会金	50,000	50,000	△ 0
④ 受取会費	79,100,000	79,300,000	200,000
受取会費	78,000,000	78,000,000	△ 0
その他会費	1,100,000	1,300,000	200,000
⑤ 事業収益	7,971,600	7,921,600	△ 50,000
共済関係手数料収益	2,391,600	2,581,600	190,000
労働保険手数料収益	3,100,000	3,000,000	100,000
小規模企業共済手数料収益	1,500,000	1,450,000	50,000
会計ソフト手数料収益	850,000	750,000	△ 100,000
青色帳簿売上収益	130,000	140,000	10,000
⑥ 雑収益	1,100,000	1,075,000	25,000
雑収益	1,100,000	1,075,000	△ 25,000
経常収益計	88,232,100	88,353,400	121,300
(2) 経常費用			
① 事業費	58,509,021	54,848,013	3,661,008
給料手当	24,079,600	23,682,050	397,550
臨時雇賃金	9,696,780	7,000,000	△ 2,696,780
退職給付費用	780,960	973,966	193,006
法定福利費	3,644,480	3,335,500	308,980
福利厚生費	195,240	166,775	△ 28,465
旅費交通費	1,546,020	1,572,480	△ 26,460
通信運搬費	1,998,000	2,117,610	△ 119,610
減価償却費	396,197	406,120	△ 9,923
長期前払費用償却	181,072	185,607	△ 4,535
消耗品費	1,534,100	1,582,020	△ 47,920
リース料	104,128	807,191	703,063
印刷製本費	730,000	710,000	△ 20,000
水道光熱費	390,480	400,260	△ 9,780
賃借料	4,295,280	4,336,150	40,870
保守料	325,400	260,169	△ 65,231
保険料	65,080	66,710	1,630
諸謝金	2,600,000	1,850,000	△ 750,000
支払助成金	525,000	594,065	69,065
支払手数料	607,680	604,320	3,360
広告宣伝費	488,100	466,970	21,130
新聞図書費	195,240	180,117	15,123